

松江市職員健康管理システム仕様書

1. システム化する業務の現状と目的

(1) 現状

職員の健康診断結果・ストレスチェック結果・さまざまな個人面談の記録をそれぞれ紙で管理しているため、手書きで記録する作業や記録を棚から探し出したり、棚にしまう作業に時間がかかっている。年々、紙量が増えているため保管場所にも苦慮している。また、松江市職員全体の健康に関するデータの集計・分析をエクセルデータで加工をして行っているため、手間と時間がかかっている。

(2) 目的

健康診断結果・ストレスチェック結果・個人面談の記録を、電子カルテで職員個人ごとに一元的に保管することにより、すぐに目的の電子カルテの検索が出来て、記録の経年変化の比較をしたり簡単に記録できるようにしたい。システムで職員の健康結果の集計・分析を効率的に行い、傾向や健康課題等を洗い出し対応策を講じることにより職員の健康増進の取組を行えるようにしたい。

2. 業務の状況・規模（別添のとおり）

(1) ストレスチェック

(2) 健康診断結果

(3) 栄養士による栄養相談記録

(4) 精密検査受診勧奨

(5) 産業医面接記録

(6) 保健師による相談記録

(7) 心の健康相談(心の健康相談、リワーク相談)の面談記録